

## Eco Challenge Fijiに出場！



今年17年ぶりに復活するEco Challenge。今大会は出場するにあたり、大会側による選考がありました。出場できるのは60チーム。イーストウインドはその選考を通過し、出場権を得ることができました。

Eco Challengeは、1992年にTVプロデューサーのマーク・バネット氏（アメリカ）が創設しました。バネット氏は80年代に人気のあったマルチスポーツ耐久レースからアイデアを受け、ヨーロッパで開催。以降、冒険的要素と環境メッセージを盛り込んだ圧倒的なスケールのアドベンチャーレースを手掛け、世界中から多くのアドベンチャーレースがこの過酷なレースに挑戦してきました。

国内第一人者の田中正人も、1996年カナダ大会を皮切りに、2001年ニュージーランド大会まで出場してきました。

1997年オーストラリア大会では、捻挫した女性メンバーを男性メンバー3人でおぶってレースを続けました。残念ながらリタイヤとなってしまいましたが、メンタルの強さとあきらめない精神を讃え、Special Spirit Award（特別賞）をいただきました。

そして17年ぶりの今年はフィジーで行われます。チームは男女混成4人とアシスタント1人で構成されます。アシスタントは種目入れ替えの地点となるトランジットエリアに先回りし、チームのマウンテンバイク組立、片づけ、温かい食事の用意などをします。アシスタントはチーム成功の鍵となります。

選手は田中正人（鬼軍曹）、西井万智子（マチマチ）、安田光輝（キラリン）、米元瑛（ヨネ）、そしてアシスタントに、2000年マレーシア大会と2001年ニュージーランド大会にイーストウインドメンバーとして出場した高畑将之（ヤク）が就きます。

大会は「Amazon Prime Video」とアメリカの巨大マスメディア企業「MGM」が組んで、世界中にオンライン配信されます。どうぞ応援をよろしく願いいたします！

【大会名称】 Eco Challenge （エコチャレンジ）

【開催地】 フィジー共和国

【大会公式サイト】 <https://www.ecochallenge.com/>

【開催期間】 2019年9月5日～22日（レースは9月10日～21日）

【レース形態】 4人1チーム（男女混成）＋アシスタント1名

【レース種目】 マウンテンバイク、トレッキング、ラフティング、SUP、地元カヌー、ロープアクティビティなど（全種目ナビゲーションで進む）

【参加チーム】 参戦選考に通過した60チーム（30ヶ国）



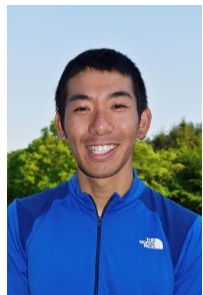
### 田中 正人(たなか まさと) 51歳

今年は17年ぶりに復活する「エコチャレンジ」に挑戦します。アドベンチャーレースの元祖レイド・ゴロワーズに続いてできた世界大会はディスカバリーチャンネルで大きく取り上げられました。1997年オーストラリア大会では、イーストウインドの健闘ぶりが放映され世界中から注目された経緯があります。大きな仕掛けをする主催者マーク・バーネットは、アメリカの映画制作会社であるメトロ・ゴールドウィン・メイヤー(MGM)とアマゾンプライムビデオと組み、全世界にレースの模様を放送する予定です。昔ながらの冒険要素が多いレースが予想され、イーストウインドらしい挑戦ができるように準備をしていきたいと思っています。



### 西井 万智子(にしい まちこ) 30歳

今まで何戦も海外レースに参戦させて頂き、後悔の無いように常に全力を尽くしてきました。今回のエコチャレンジは世界選手権とは違い、より冒険的で興味深いレースだと思っております。今回のレースも全てを出し切れるよう頑張ります。



### 安田 光輝(やすだ こうき) 29歳

いつもご支援いただきありがとうございます。2019年は9月にフィジーで開催される「エコチャレンジ」に出場することをチームで決めました。エコチャレンジは1990年代から2000年代前半にかけて定期的に開催され過酷なコース設定で有名なレースだったと聞きます。実際に今回のレース日程は12日間と非常に長く設定されており、ワールドシリーズの倍以上の日数を戦うことになります。今回は去年南アフリカ大会に出場した4人で挑みます。あの南アフリカ大会から川だけでなく、山・海、様々な自然の中で共に練習をしてきました。またこれからエコチャレンジに向けてチームが一丸となって戦えるように整え、トップを狙う所存です。



### 米元 瑛(よねもと あきら) 25歳

チームイーストウインド、令和元年のチャレンジとしてエコチャレンジ2019に出場します。僕自身2回目の海外レースとなります。本大会は17年振りに復活する、世界が注目するレースになる事と思います。このような世界レベルのレースで戦える事を嬉しく思うと共に、日本の代表として大会に爪跡を残すような熱いレースを展開していく為、準備を進めております。我々がワールドクラスの厳しい自然の中で進み続ける事ができるのは、皆様のご支援・応援が有ることだと思っております。皆様のあっと驚くようなレース展開、素晴らしい自然の魅力を伝える事が出来るよう頑張っております。



### アシスタント 高畑 将之(たかはた まさゆき) 45歳

以前イーストウインドとして、99年から2001年まで所属させて頂き、Eco Challengeを3大会の他にレイドゴロワーズやX-dventureに出場させて頂きました。イーストウインドでの経験を基に、引退後は様々なネイチャースポーツに挑戦させて頂きました。今大会ではアシスタントを勤めさせて頂きます。レース中のギアや物資のメンテ及び運搬、通訳、情報収集、気象予測、経過報告、トランジション時のサポートが主な役割ですが、レース迄のパドリング種目強化やチーム練習時のサポートなど、お手伝いが僕の役割です。少しでもチームの皆が気持ちよくレース出来るよう、出来る限りのサポートをさせて頂きます。

## 2019年度トレーニング生 最新情報

今年4月からチームのトレーニング生に入門した3名のうち、小倉徹と生田宙の2名がカッパクラブの正式リバーガイドになりました。



「この度、皆さんの支えでガイドアップすることができました。

安全と安心、何より楽しさを伝える最高のガイドになれるようこれからも精進します。

そして現状に満足せず次のステップアップに向け貪欲にトレーニングに励みます。今後とも一層厳しいご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します」

— 小倉徹



「この度カッパCLUBの先輩方をはじめとした皆様の支えのおかげもあり、遅くなってしまいましたがガイドアップすることができました。

今まで以上にお客様をより安全により楽しく川、自然の楽しさを伝えていけるようなガイドになれるよう日々精進していきますので、今後ともより一層厳しいご指導よろしくお願い致します」

— 生田宙(ひろし)

トレーニング生の挑戦は始まったばかりです。どうぞ応援をお願いいたします。

### 【カッパクラブ】

群馬県利根郡みなかみ町寺間18

TEL 0278-72-1372 / FAX 0278-72-1373

<https://www.kappa-club.com/>